

「茨木市生涯学習推進計画（案）」に対して提出された意見及び市の考え方について（案）

通番	ページ	章	項目	意見の概要	市の考え方
1	全体		その他	概要版の作成をし、市内公共施設に配付されたい。	概要版を作成するとともに、公共施設に設置し、市民の皆様へ、より身近に計画を知っていただけるよう努めます。
2	全体		その他	市広報誌へ、トピックス記事を掲載されたい。	「広報いばらき」に掲載します。
3	全体		その他	写真を掲載し、読みやすいレイアウトを工夫されたい。	必要に応じて工夫をします。
4	全体	巻頭	その他	巻頭に市長挨拶を掲載されたい。	計画書の巻頭に掲載します。
5	全体	奥付	その他	発行部数、単価を記載されたい。	追記します。
6	8	第2章	2 市における生涯学習推進の方向性	「生涯学習推進体制の整備」において、「理系講座」を開催されたい。	庁内連携して、内容を検討の上、講座の充実を図ってまいります。
7	9	第2章	2 市における生涯学習推進の方向性	「図書館サービスの充実」において、20～50歳代利用者増を図るサービスを推進されたい。	ICTを活用し、資料情報の提供に努めるとともに、庁内関係課とも連携を図り、多世代にわたるサービスを推進します。庁内連携して、サービスの充実を図ってまいります。
8	10	第2章	主な市内生涯学習関連施設等との連携	①社会教育施設に、教育センター、川端康成文学館を、子ども育成施設に、こども健康センターを追記されたい。 ②市民文化施設中、市民活動センターは重複ではないか。	①追記します。 ②重複しているため修正します。
9	27	第3章	③生涯学習をもっと盛んにしていくため力を入れるべきだと思うこと	「余裕教室の利用」を推進されたい。	必要性を含め検討してまいります。
10	29	第3章	課題	2点目●中、学習成果を地域で活かす、「コーディネーター」を養成されたい。	庁内連携して、取り組んでまいります。
11	32	第3章	(カ)	市民の健康づくりができる取り組みを、積極的に実施されたい。	庁内連携して、取り組んでまいります。

通番	ページ	章	項目	意見の概要	市の考え方
12	33	第3章	(エ)	市民に愛される図書館を目指す取り組みを、強化されたい。	多くの市民の皆さまに利用していただける取組を行います。
13	42	第4章	3まちづくり	「生涯学習出前講座」メニューを充実されたい。	庁内連携して、内容の充実を図ってまいります。
14	48	第4章	(3) 地域課題解決のための生涯学習の充実	国際理解、防災対策、統計に関する講座を開講されたい。	庁内連携して、内容を検討の上、講座の充実を図ってまいります。
15	45	第4章	(3) ICTを活用した学びの場の提供	高齢者のインターネットを活用する割合が減少しているが、これからの時代を考えると、インターネットを活用した講座を少しずつも開始することが必要である。	庁内連携して、内容を検討の上、充実を図ってまいります。
16	44	第4章	1 まなびづくりへの取組	講師が講座で目指すものと受講生の反応をアンケートを取ることで、計画により活かすことができるのではないかな。	現在も実施しておりますが、計画後の取組みに反映できるように、充実を図ってまいります。
17	47	第4章	(3) 地域人材の発掘と活用	高齢者の考え方(知見)や技術を発表してもらい場をつくり、市内外にアピールしてもらい機会をつくってはどうか。	庁内連携して、学んだ成果を活かす場づくりに、取り組んでまいります。
18	44	第4章	(1) 生涯学習へのきっかけづくり	若い年齢層の方の素晴らしい体験や努力の様子を、授業で取り上げてほしいのではないかな。	庁内連携して、策定後の取組みとして、検討してまいります。
19	49	第5章	1 生涯学習施策推進委員会の設置	事業成果を公表されたい。	「茨木市生涯学習推進委員会」における評価等と合わせて、年度ごとに公表してまいります。
20	66	資料編	IV SDGsの17のゴールと自治体行政の関係	目標12に係る施策を、強力に推進されたい。	庁内連携して、SDGsの目標達成について、取り組んでまいります。